



News Release

2025 年 7 月 31 日
N I T E (ナ イ ト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構
製品安全センター (東京)

汚れ、踏まれ、引っこ抜かれる

～『プラグ・コード・コンセントの事故』で気をつけるポイント～

1. 関東甲信越地方のプラグ・コード・コンセントの重大製品事故

(1) 年度別事故発生件数と被害状況

2019年から2024年の間にNITE（ナイト）が収集した製品事故情報※¹において、関東甲信越地方の1都9県（茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県）で発生した、プラグ・コード・コンセント※²の製品事故は94件ありました。プラグ・コード・コンセントの製品事故について、関東甲信越の都県別の年度別事故発生件数を表1、被害状況別事故発生件数を表2、原因区分別事故発生件数を表3に示します。

※1 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報（被害なし）を含みます。また、本資料では、調査の結果、外部からの延焼が原因であり明らかに製品事故ではないと最終判断された情報も含みます。

※2 調査の結果、製品本体側の電源コード根元からコンセントまでの箇所（延長コード、テーブルタップ、マルチタップを含む）が原因で発生した事故。製品に起因する事故は除きます。

表1. 年度別事故発生件数

		茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
事故発生年度	2019年				1	3	4	4				12
	(内数) 火災事故				(1)	(2)	(3)	(3)				(9)
	2020年	2			2	3	6	4				17
	(内数) 火災事故	(2)			(2)	(3)	(5)	(4)				(16)
	2021年			1	5	2	4	2				14
	(内数) 火災事故			(1)	(4)	(2)	(4)	(2)				(13)
	2022年				7	2	5	5	1		1	21
	(内数) 火災事故				(7)	(1)	(4)	(4)	(1)		(1)	(18)
	2023年				5	1	17	5				28
	(内数) 火災事故				(5)	(0)	(15)	(5)				(25)
	2024年				1			1				2
	(内数) 火災事故				(0)			(0)				(0)
合計		2	0	1	21	11	36	21	1	0	1	94
(内数) 火災事故		(2)	(0)	(1)	(19)	(8)	(31)	(18)	(1)	(0)	(1)	(81)



表 2. 被害状況別事故発生件数

			茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
被害状況	人的被害	死亡											0
		(内数)火災事故											(0)
		重傷						1					1
		(内数)火災事故						(0)					(0)
		軽傷				1		3	1				5
		(内数)火災事故				(1)		(3)	(0)				(4)
	物的被害	拡大被害	2		1	15	8	16	16				58
		(内数)火災事故	(2)		(1)	(14)	(7)	(16)	(14)				(54)
		製品破損				5	3	16	4	1		1	30
		(内数)火災事故				(4)	(1)	(12)	(4)	(1)		(1)	(23)
被害なし												0	
(内数)火災事故												(0)	
合計			2	0	1	21	11	36	21	1	0	1	94
(内数)火災事故			(2)	(0)	(1)	(19)	(8)	(31)	(18)	(1)	(0)	(1)	(81)

表 3. 原因区別事故発生件数

	区分	事故原因区分説明	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	山梨県	長野県	合計
製品に起因する事故	A	設計、製造又は表示等に問題があったもの											0
	B	製品および使い方に問題があったもの											0
	C	経年劣化によるもの											0
	小計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
製品に起因しない事故	D	施工、修理又は輸送等に問題があったもの											0
	E	誤使用や不注意によるもの				7	4	10	6	1			28
	F	その他製品に起因しないもの	1			6	1	8	5				21
	小計		1	0	0	13	5	18	11	1	0	0	49
その他	G	原因不明なもの	1		1	8	6	18	10			1	45
	H	調査中のもの											0
	小計		1	0	1	8	6	18	10	0	0	1	45
合計			2	0	1	21	11	36	21	1	0	1	94



(2) 関東甲信越地方において発生した事故の事例

① ヘアドライヤーの事故事例（電源プラグの根元の『電源コード』が断線して発火した事故）

・ 2023年1月、東京都、製品破損

（事故内容）

ヘアドライヤーが焼損する火災が発生した。

（事故原因）

ヘアドライヤーは、電源プラグと電源コードの接続部分に繰り返し過度な応力が加わったため、半断線状態となり、異常発熱して出火したものと推定される。

なお、取扱説明書には、「電源プラグを抜くときは、必ずスイッチをオフにしてから、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。（断線・ショート・感電・やけどなどの原因）」旨、記載されている。

② 除湿乾燥機の事故事例（自身で修理したため『電源コード』に接触不良が発生した事故）

・ 2023年6月、東京都、被害拡大

（事故内容）

除湿乾燥機を使用中、本体及び周辺を焼損する火災が発生した。

（事故原因）

除湿乾燥機は、使用者が断線していた電源コードをつなぎ直す修理を行って使用していたため、修理された部分で異常発熱し、出火に至ったものと推定される。

なお、取扱説明書には、「分解や修理、改造をしない。火災の原因になる。」旨、記載されている。

（本件に関する問い合わせ先）

〒151-0066 東京都渋谷区西原2-49-10

独立行政法人 製品評価技術基盤機構 製品安全センター 事故調査課

担当者：矢代，山崎

電話：03-3481-1820